

beyond2020プログラム 認証事業一覧 (平成29年5月12日)

事業名	団体名	期間	場所	概要
美術・デザイン教育によるグローカルコミュニケーション事業	学校法人トキワ松学園（横浜美術大学 トキワ松学園中学校・高等学校 トキワ松学園小学校）	2017/5/7～2017/5/8	神奈川県横浜市	学校法人トキワ松学園では、横浜美術大学を中心に美術・デザインで社会に貢献する人材を育成。その育成（教育）課程での成果物を「美術・デザイン教育によるグローカルコミュニケーション事業」として、横浜美術大学ギャラリー等にて、「地球はともだち環境ポスター展」など年間を通して実施します（11件予定）。イベントを通じて参加者同士の交流はもちろん、日本文化の継承を担う日本の美術・デザイン教育の国内外への発信に貢献するものです。このイベントでは、英語解説等を付け、海外の方も言語の不安なく楽しめるよう工夫します。イベント（予定）①「ヒロコレッジ展」平成29年5月9日～5月19日②「地球はともだち環境ポスター展」5月29日～6月16日③「C P T展」6月26日～7月17日④「共通テーマP O S T ○○による作品展」8月2日～8月5日⑤「横浜トリエンナーレ応援プログラム企画展（仮称）」（ワークショップ含む）6月～10月頃 等
日本発！「和のスーパーフード」発信計画	株式会社漢方キッチン	2017/3/3～2018/3/31	東京都目黒区	①日本発、「和のスーパーフード」を発掘し、世界へ発信する事業です。日本の地方には、日本の風土で育つ、栄養価の高く、料理に活用しやすい食材が数多くあります。例えば、「桑」。群馬県下仁田町の観光協会、および、有機桑農家と連携し、メニューーやレシピを開発。「和のスーパーフード」としての桑の魅力を世界に向けて、発信していく事業です。具体的には東京での桑＆桑ベリーのワークショップ、群馬県下仁田町の桑畠での桑摘み、加工体験などを行います。具体的な予定◆2017年6月末開催予定『有機の桑ベリー摘み・桑ベリーピュレ作り体験！』◆2017年10月開催予定『桑葉の魅力発見！＆生こんにゃくをつくろう！下仁田の食材満喫 薬膳B B Qの旅』 ②イベントとワークショップの際に、英語と中国語を話せるスタッフ、または講師が常駐します。
震災復興支援 2020をめざす和太鼓全国キャラバン 2017	株式会社 太鼓センター	2017/4/3～2018/3/31	京都府京都市左京区	旧国立競技場にあった檜の大木を利用して和太鼓が製作され「五輪太鼓」と名付けられた。この太鼓を利用し、震災復興祈念曲として創作された「陸奥」と言う曲をメインに、「震災復興支援・2020をめざす和太鼓全国キャラバン」を行なう。和太鼓は、日本の伝統文化であり人気が高く、海外からの来訪者で、日本文化の体験として「和太鼓」を選ばれる方が毎年増えている。また、心身障がい者にとっても「和太鼓」は、打てば鳴る易しさと、迫力ある音が出来るバリアフリーの楽器である。これらの特徴を活かして、外国人には通訳スタッフ、障がい者には対応スタッフを置き、年齢に関係なく楽しめる和太鼓体験と和太鼓演奏の鑑賞の場を提供する。2020年まで継続予定。

事業名	団体名	期間	場所	概要
ふるさと芸能のつどい	山形県 教育委員会	2017/6/17	山形県 山形市	県内各地に伝承される民俗芸能の上演。県内で開催される「日本一さくらんぼ祭り」にあわせ、歩行者天国となる山形市七日町大通りの路上ステージ（段差等はない。シートを敷くのみ）を会場に、県内外の観光者等に“身近に、気軽に”本県の魅力ある民俗芸能に触れていただく。昨年、ユネスコ無形文化遺産に登録された新庄まつりの屋台行事の一部を構成する「祭り囃子」や、地域で引き継がれる子どもたちによる「田植え踊り」の上演など、年齢や国籍を問わず、見て、聞いて、体感して、楽しんでいただける内容となっているほか、ホームページにおいて外国語の表記対応を行っている。
墨・無限展	カオス・墨 ・無限	2017/3/26～ 2017/3/30	東京都 豊島区	中国唐時代末から宋時代にかけて創出された水墨画は12世紀後半に日本に入ってきたとされます。以来室町水墨、狩野水墨、江戸水墨等々時代の中で変遷を続けてきました。しかし、墨・紙・毛筆による東洋独自の描画材が使われることに変化はありません。そこから自ずと伝統技法というものが確立されています。私たちグループではこの伝統ある水墨画を、現代の眼でみて感じたものをそれぞれ独自に表現しています。水墨画の空間表現、紙の素地を生かして表現する技法・思考は現代アートとして世界的に見直されています。また、水と墨を使う技法には偶然性が伴い、そのことが多くの障害を持つ人たちにも創造の感動を与えることから注目されています。日本の美しい風土、現代日本人の感性から生まれる「現代水墨画」を広くアピールするものです。 展覧会場（東京芸術劇場 展示ギャラリー）はバリアフリーとなっています。また展覧会 目録は英語表記されます。
みんなの能楽教室	一般社団法人 松の会 港区支部	2017/7/26～ 2017/12/26	東京都 港区	子供を中心に幅広い年代の方に体験できる能楽教室。また夏休みや冬休み（計3回 7/26（水）、8/11（金）、12/26（火））を利用するので、親子そして祖父母等家族3世代にわたりて一緒に体験できる教室としても利用でき、家族間での話題性の一つになる。また会場に英語対応できるスタッフを配置し、外国の方にも配慮。能楽は日本の古来の芸能でありながら、歌舞伎に比べ一般的に関心が低いのが現状。子供からお年寄りまで、年齢層にあったわかりやすい教材を作成し、質疑応答の時間を設け、日本人として「日本の古典芸能とは？」と質問された時に答えられるように関心を高め、「能」を鑑賞してもらいたいと願っている。実施する内容に関しては能楽・各種能面の説明と体験・謡の練習・能衣装の体験などあまり言語に関係しない体験型を重視。

事業名	団体名	期間	場所	概要
チームラボ 徳島県文化の森 デジタルアート展示「Graffiti Nature –動かない山、動かせる湖」	徳島県	2017/4/29～ 2017/6/30	徳島県 徳島市	<p>チームラボは、先進的なデジタルアート作品を数多く創造し、世界各地に活動の場を拡げるウルトラテクノロジスト集団であり、近年は「境界をなくす」や「共創」をキーワードにした作品を生み出しています。</p> <p>このデジタルアート展示「Graffiti Nature –動かない山、動かせる湖」は、参加者が描いた様々な生きものたちによって創られた世界が、鑑賞者の動きや生態系の連鎖によって無限に変化する、日本発の新たなデジタルアートの世界を体感できる展示です。また、ホームページにおいて英語による作品解説が行われるほか、会場となる施設では車椅子の貸出を行うなど、言語や身体の障がいに関わらず楽しんでいただける催しとなっています。</p>
第12回あさひのまつり	旭市・旭市教育委員会・あさひのまつり実行委員会	2017/10/1	千葉県 旭市	<p>地域に伝わるお囃子や神楽などの発表・団体同士の相互交流の場を提供する。また、伝統文化の伝承を図るとともに、人々の豊かな心の育成に資することを目的としている。参加するのは地元のお囃子や神楽の団体で、それぞれの団体が子供たちの加入を積極的に受け入れており、各団体メンバーの年齢層は幅広い。参加団体で実行委員会を結成し、単なる出演者としてではなく、公演の進行や舞台運営に携わることで、自分たちで公演を作り上げていってもらう。日ごろ地元のお祭りや祭礼で披露している演奏や舞を、室内の大きな舞台に場所を変え、普段は使用しない照明などの演出効果を加えて、新たな魅力を与える機会となっている。障害者・車椅子用のスペースを確保し、障害者施設からグループで来場にも対応している。</p>
伝統文化体験・情報発信事業	愛知県	2017/7/1～ 2017/12/31	愛知県	<p>愛知県の文化的な地域資源を次の世代に引き継いでいくため、県内の大学生や大学院生等の若者を対象に参加者を募集し、県内の伝統文化保存団体の協力を得て、伝統文化や郷土芸能の体験プログラムを実施する。また、その体験をもとに、若者のアイデアでPR動画及びパネルを作成し、報告会で発表する。報告会は、障害者の方が参加しやすい会場で開催する。そのほか、WEBページやインスタグラムを中心とするSNSを活用し、体験結果や文化の魅力等について、外国の方にも伝わりやすい写真や動画等を用いて情報発信を行い、愛知県の伝統文化の魅力を県内外だけでなく、外国の方にも広く発信し、地域の活性化につなげていく。</p>

事業名	団体名	期間	場所	概要
北海道博物館 第3回特別展 「プレイボール！ －北海道と野球をめぐ る物語－」	北海道博物館	2017/7/8～ 2017/9/24	北海道 札幌市	北海道のスポーツ史、スポーツ文化を語る上で、スポーツとして、また、娯楽として、根強い人気を誇る「野球」。道内初の「野球」をテーマとした大規模な企画展を開催することで、北海道における、スポーツとして、また、娯楽としての野球を振り返るとともに、北海道の歴史や産業、生活文化との関わりについても紹介する。 会場となる北海道博物館はバリアフリーの施設となっており、また、展示の各コーナー導入部には英語による表記も行う予定。
県民の日ちばワクワク フェスタ2017	千葉県	2017/6/11	千葉県 千葉市	「県民の日」（6月15日）を契機に、より多くの県民が千葉の魅力を再発見し、ふるさと千葉への愛着を深めができるよう、「千葉の魅力”再”発見！～交流・体験・知る・味わう～」をテーマに、県民参加・体験型のイベントを実施する。全国大会で活躍する県内高校の吹奏楽や千葉交響楽団によるステージ、高校生・留学生等によるファッショショニー、千葉県の無形民俗文化財である鶴原の大名行列など、県内にある多彩な文化と「交流・知る」ことができるイベントを実施。また「体験・味わう」ことができるイベントとして、オリンピック・パラリンピックの競技体験や、警察官の制服・伝統装束・甲冑着用、ご当地グルメなどを用意。またイベントステージでは手話通訳を配置し、耳の不自由な方も楽しんでいただけるよう配慮。
横濱 JAZZ PROMENADE 2017	横濱 JAZZ PROMENADE 実行委員会	2017/10/7～ 2017/10/8	神奈川県 横浜市	25回めを迎える「横濱JAZZ PROMENADE」は、「街全体をステージに」を合言葉に、横浜都心臨海部に点在する歴史的建造物など約50会場でライブを同時開催し、賑わいをもたらすとともに、ジャズの魅力を発信しています。現代の日本を代表するジャズ・ミュージシャンが出演するとともに、街角ライブでは社会人から小中学生までのアマチュア・バンドなど約2,000人が出演します。2016年から相互交流が始まったデトロイト・ジャズフェスティバルには、コンペで選ばれた若手ミュージシャンを派遣、日本のミュージシャンの国際的な発信にも寄与しています。300名を超える市民ボランティア「横濱ジャズクルー」が、外国語対応、車椅子・視覚障がい等の対応も含めた当日の運営を担い、横浜の街をあげて来場者へおもてなしをいたします。毎回参加している障がい者のかたもいらっしゃいます。

事業名	団体名	期間	場所	概要
RED U-35 (RYORININ's EMERGING DREAM)	株式会社 ぐるなび	2017/4/10～ 2018/3/31	東京都	<p>■開催主旨：新時代の若き才能を発掘する若手料理人のためのコンテスト。これまでの料理コンテストとはまったく異なる、夢と野望を抱く、新時代の、新しい価値観を 持った料理人（クリエーター）を見出し、世の中に後押ししていくことを目的とする。国内外に向けて、多言語（日本語・英語）に対応したWebサイトで情報発信を予定。</p> <p>■審査方法：【一次審査】書類審査（50名選出）、【二次審査】映像審査（20名選出）、【三次審査】学園祭審査（5名選出）、【最終審査】調理・プレゼン審査（1名選出）</p> <p>※CLUB RED：歴代のRED U-35において一次審査通過以上の成績を修めた料理人と歴代の審査員とともに、料理人たちの交流・経験・発信の場となる様々な活動を進めていくための食のクリエイティブ・ラボ。年間を通して、日本の食文化発展のための活動を行う。</p>
足利伝統芸能 2020プロジェクト	特定非営利活動法人 両毛伝統文化芸能振興会 足利ぶんか俱楽部	2017/8/1～ 2018/3/20	栃木県 足利市	地域や人材を活かした伝統芸能の普及促進のため、本事業では有形文化財と多種の伝統芸能を組み合わせ、講演によりそれらに対する歴史的な背景を理解し楽しみながら地域の歴史と伝統を理解してもらうことを目的とする。全ての事業に英語フランス語の通訳、プログラムも英語フランス語表記を添付する①「北の郷ものかたり うもれた民話を和楽器と楽しむ」国登録有形文化財 嶽華園で 足利にまつわる民話のもの語りに和楽器による効果音を入れた演奏会を実施する。「プロによる和楽器の演奏会」、「和楽器子ども演奏会」を同時に実施する。②オリジナルミニ田楽「足利楽 壱」の創作「足利楽 壱」として足利源氏をテーマにしたストーリーに音楽と振り付けを施し10分ほどのミニ（楽(がく)）を創作する。エイサー グループと連携し、「足利楽のお披露目」「プロによる三線演奏会」「エイサー発表会」ミニ民舞フェスを行う。③歴史講演会「足利源氏をかたる」「足利の民話」
杜の賑い・東京	株式会社 ジェイティー ビー	2017/10/7	東京都 江東区	「杜の賑い」は昭和56年に誕生した「地域に埋もれた、あるいは忘れ去られようとしている郷土の祭りや芸能を見つけて出し、掘り起こし、時と場所を選ばず一堂に集めて展開し、旅の中でお楽しみいただく」をコンセプトとするJTBのオリジナルイベントです。「杜の賑い」は毎年全国のお客様に各地の伝統舞踊・民俗芸能を楽しんでいただけ一大エンターテイメントとして発展を遂げてきましたが、2017年は杜の賑い35周年130回記念として20年ぶり（1997年、第73回）に「杜の賑い・東京」開催を実施し、国内のみならず海外の観光客に向けたツール（多言語チラシ）等の対応による国内観光の促進並びに観光消費の拡大を図ってまいります。

事業名	団体名	期間	場所	概要
みんなでスポチャン！	小田原市 スポーツチャンバラ協会	2017/5/22	神奈川県 小田原市	「礼に始まり礼に終わる」日本の武道の精神を基に、高齢者からチビッ子まで、男女の別なく世界の友だちと楽しく、自由に、安全で簡単に扱える「エアー・ソフト剣」を使い、健康的に汗を流す「スポーツチャンバラ（スポチャン）」の体験会を、障害者施設においてその利用者、職員、地域の人々を巻き込んで行います。健常者、障害者の別なく、共に礼を守り、大きな声を出し合いながら対戦・交流することで、それぞれのバリアを取り除き、適度な運動により健康増進とストレス解消に寄与し、打たれる痛みを理解し、体を守る術を会得し、更には引きこもりがちな利用者が自らの殻を破るきっかけ作りの機会となり、積極的に社会参加出来るようになることを目指します。協会からは道具の貸し出し、指導者の派遣を行います。
彦根城築城410年記念 演奏会 イル・デーヴ withオーケストラ・アンサンブル金沢	特定非営利活動法人ひこね 文化デザイン フォーラム・ 公益財団法人 石川県音楽文化 振興事業団	2017/9/8～ 2017/9/9	滋賀県 彦根市	国宝・彦根城築城410年を祝う記念演奏会を開催。演奏は歴史都市・創造都市として街の魅力を発信し続ける金沢市に本拠地を置くオーケストラ・アンサンブル金沢。ゲストは第一線で活躍するオペラ歌手ユニット「イル・デーヴ」を招へいする。彦根城はこの地域に住む方にとっては誇りであり、懐かしい故郷への温かな気持ちへの象徴とも言える。また、多くの方にとって日本の象徴的な建造物として城郭を思い浮かべるのではないだろうか。誰もが持つ故郷への温かな気持ち。この懐かしい思いを音楽にしてお届けする。多くの方にお越しいただくため、託児サービスの実施、車椅子席の設置、地域の青少年へ向けて演奏会へのご招待、最寄駅からの臨時バス運行などの対応を行う。ロビーでは彦根・金沢の和菓子や工芸品などの伝統文化紹介も計画している。様々な角度で日本文化を理解いただける機会を創出する。
金沢芸妓の舞	石川県	2017/10/1～ 2018/3/31	石川県 金沢市	本県が誇る財産であり、魅力ともなっている金沢芸妓による踊りや太鼓等の披露を行うとともに、お座敷太鼓（遊び）の体験や、普段、足を踏み入れることのない、奈落、せり、廻り舞台、花道など、邦楽ホールの裏側を解説を交えながら観覧するバックステージツアーを開催し、金沢芸妓や伝統芸能の魅力を大いに体感してもらう取組を行う。また、外国人の来場者も増えていることから、観覧する際のマナーなどを外国語で説明し、多様な方々が茶屋文化の奥深い魅力に触れることができるよう取り組む。

事業名	団体名	期間	場所	概要
古典芸能公演 とうそう寄席	公益財団法人 千葉県文化振興財団	2017/5/20	千葉県 旭市	本公演は、伝統的な演芸について優れたものを鑑賞する機会を設け、日本文化の魅力を再確認することを目的として開催されます。出演者には、千葉県旭市出身で同市の観光大使も務める落語家の桂竹千代氏をメインとし、これからの落語会を担う若手を中心とした寄席を開催します。東総文化会館では、コミュニケーションボードや筆談ボードによる対応、障害用トイレや障害者席、専用駐車スペースが完備されています。また、外国人の方と適切なコミュニケーションを図るために受付カウンターにタブレット翻訳機や外国語版コミュニケーションボードを設置しております。
いしかわ伝統芸能体験 教室	石川県	2017/9/30～ 2018/2/4	石川県 金沢市 珠洲市 白山市	次代の文化の担い手となる子どもたちが、石川の豊かな伝統芸能に触れることにより、伝統芸能に対する関心を深めることができる機会を創出し、伝統芸能の裾野拡大と後継者の育成につなげる。車椅子を使用する障害者も参加できるよう、会場には十分なスペースを確保するなど、障害者にとってのバリアを取り除く取り組みも行う。
第3回ドリーム夜さらい祭り in ニューヨーク	一般財団法人 ドリーム夜さらい祭りグローバル振興財団	2017/5/29	アメリカ 合衆国 ニューヨーク市 (海外)	東京お台場・丸の内等で開催されるドリーム夜さらい祭り(共催:東京都 他)の海外展開版。「世界の交差点」NYタイムズスクエアで実施。このエリアでのお祭り連続開催は世界初。◆開催趣旨【1】東京・ニューヨークの姉妹都市同士の交流促進／日米市民同士の交流促進【2】東京の姉妹都市NYでの東京オリンピック・パラリンピックの開催機運醸成とオリンピックレガシーの構築【3】日米相互での持続可能な「人」・「観光」・「商業」などの活性化。◆展開内容【1】日本及び在米のよさこいチームによるオリジナル楽曲によるよさこい踊り【2】観客飛入り参加型演舞・総踊り／日本の今の文化の紹介体験コーナー／NY文化特別コラボ 等◆当祭の特徴。1) 既存の枠組みにとらわれない誰でもクリエイティブに参加できる。2) 世代・国籍・身体の障害を超えた「ユニバーサル型」3) 地域の伝統を生かしつつ参加者が自由に進化・成長させる

事業名	団体名	期間	場所	概要
阿波藍アート 2017-18 「藍のけしき」	徳島県	2017/5/26～ 2018/2/12	徳島県 徳島市	<p>公式エンブレムに採用された日本の伝統色「藍色」。「藍」と言えば徳島の「阿波藍」。</p> <p>阿波藍アート2017-18「藍のけしき」では、約300名の参加者が、穴を空けた箱に入れた「藍の布」と共に半年を過ごします。布は参加者と同じ光や空気に触れ表情が変化、布は穴から参加者の生活を眺め、同じ光や空気に触れ表情を変化させます。色の変化で海外の方にも生活の中に息づく阿波藍の魅力を感じていただけます。</p> <p>最後に、布を集め、300名の半年間、すなわち150年分という時間により「アート展・藍のけしき」で一つの空間を構成します。アート展では多言語での説明掲示を行い、海外からの来訪者にも作品の意義をお伝えします。</p> <p>（日時）藍との生活参加者募集：平成29年5月、アート展：平成30年1月下旬～2月中旬（予定）</p>
高岡市・フォート ウェーン市姉妹都市提携 40周年記念能楽鑑賞会	高岡市	2017/5/19	富山県 高岡市	<p>英語と日本語の解説を併用した能楽の鑑賞会。</p> <p>能の楽しみ方、本市の能の文化についての解説や、連調連管、仕舞、そして能「猩々」を鑑賞する。</p> <p>本事業は、姉妹都市からの親善訪問団の受け入れ機会に開催し、市民と共に鑑賞できるよう一般公開を行うもの。</p>
氷艶hyoen2017 —破沙羅—	株式会社 ユニバーサル スポーツ マーケティング	2017/5/20～ 2017/5/22	東京都 渋谷区	<p>東京オリンピックの開催が2020年に決定し、日本は以前にも増して世界中からの注目を浴びることになりました。本公演は、日本の代表的な文化芸術である歌舞伎と、芸術性に富んだスポーツであるフィギュアスケートを融合した、オールキヤスト日本人によるストーリー立てのアイスショー。2020年に向けて、スポーツと文化を通して日本の魅力を世界に発信する新しいショーです。</p> <p>また、今後、本公演映像の英語版を制作・放送し、海外の方へも分かりやすく展開していく予定です。会場はバリアフリー設備が整っており、車椅子の方でもお楽しみいただけます。</p>